

<新しい土木計画学を考えるシンポジウム プログラム>

【開催日時】

平成20年6月8日(日) ~ 計画学研究発表会春大会翌日 ~
9:00 ~ 15:00(8:45より受付開始)

【会場】 北海道大学 情報科学研究科棟 A21 講義室

【参加費】 2000円(お弁当代含む:当日会場で申し受けます)

お弁当不要の場合は1000円

【プログラム】

9:00-9:15 開会挨拶(発起人・北村土木計画学前委員長)

9:15-10:35 『土木計画学の技術的側面』(発表15分+議論20分)

羽藤英二(東京大学) 「モデルとデータ」

森川高行(名古屋大学) 「需要予測への挑戦と課題」

桑原雅夫(東京大学) 「交通工学と計画の融合について」

小池淳司(鳥取大学) 「社会資本整備評価の現状と課題」

10:45-12:05 『土木計画学の実践的側面』(発表15分+議論20分)

寺部慎太郎(東京理科大学) 「土木計画学における市民参加研究の意義」

佐々木葉(早稲田大学) 「地域ビジョンの構築と実現のための景観計画」

土井勉(神戸国際大学) 「まちづくりと土木計画学的な仕事」

久保田尚(埼玉大学) 「「土木」「計画」「学」はまちづくりになにができるか」

12:45-14:25 『土木計画学の輪郭を考える』(発表15分+議論25分)

加藤浩徳(東京大学) 「土木計画学の国際化の意義と展望」

新田保次(大阪大学) 山田稔(茨城大学) 磯部友彦(中部大学)

「福祉のまちづくり」の実現に貢献する土木計画学とは」

藤井聡(東京工業大学) 「社会科学を踏まえた土木計画学の新しいかたち」

秀島栄三(名古屋工業大学) 榊原弘之(山口大学) 「政策立案技術としての土木計画学」

原文宏(北海道開発技術センター) 「土木計画学の実務への活かし方」

14:25-14:50 全体討論(司会:屋井幹事長)

14:50-15:00 閉会 ~ 土木計画学研究委員会のこれからの取り組みについて ~ (屋井幹事長)